

支部友会だより



日本山岳会東海支部

No. 107 Oct 1 2025

発行 公益社団法人日本山岳会東海支部
支部友会

〒460-0014 名古屋市中区富士見町 8-8 OMC ビル

電話：052-332-8363 FAX：052-322-7924

編集責任者 田中進 090-9191-8666

「伊藤新道」湯俣川・ガンダム岩



昔のアルパインガイド(昭和56年度版)「北アルプス」には、まだ上級者コースとして掲載されていて、その頃からいつかは行きたいと思いつつも魔道化。突如一昨年復活したこの「伊藤新道・湯俣川廻行」を昨年ようやく達成することができた！当初5ヶ所の吊橋も復活時には3つになり1年でまた第1吊橋を残すのみとなってしまった荒れた沢に行けて良かった！

一緒に同行してくれた仲間へ感謝！毎年1年に最低1回はギリギリの挑戦をしたいと考え、それをモチベーションにしている自身の山人生。さて、今年はどこを目指そうかな？来年はどこに行こうかな？何を目標にしようかな？まだまだ悩み多き山人生です。

(支部友会委員 林 康太郎)



(ガンダム岩手前に架かる第1吊橋)

山行報告 令和7年6月～8月

6月8・9日(土・日) ☆

山城：北八ヶ岳 山名：北横岳/縞枯山・茶臼山
(往路) 日本特殊陶業市民会館南側 6:25→東別院 IC6:30→諏訪 IC8:42→麦草ヒュッテ 9:35
(復路) 麦草ヒュッテ 12:20→ランチ 12:45/
13:20→諏訪 IC13:45→東別院 IC16:04→日本特殊陶業市民会館南側 16:10

コースと所要時間

1日目 麦草ヒュッテ 10:00～丸山 10:56～高見石小屋・昼食 11:19～高見石 11:50～白駒荘 12:35～青苔荘 13:30～麦草ヒュッテ 14:24

2日目 麦草ヒュッテ 6:30～大石峠 6:53～中ノ場 7:10～茶臼山～7:50～展望台 8:37～縞枯山 8:57～雨池峠 9:25～縞枯山荘 9:31～山頂駅 9:45～五辻 10:35～出逢ノ辻 11:02～麦草ヒュッテ 12:00

所要時間 1日目 4時間 25分 2日目 5時間 30分
参加者 (5名)

CL 村瀬 恭平 会計：杉浦 充代 芝山 美智子
島川 桂子 加藤 恵美



(参加者の感想)

・変化があって楽しいコースでした。石がごろごろしている急登、岩の多い急な下り、木道、なだらかだが脇道が多い道など、注意して歩かなくてはいけない所もありましたが、リーダーからのアドバイスによりスムーズに進めました。道沿いの景色は、苔の森がほとんどでしたが、場所によって苔の森の雰囲気・景色が違っており綺麗で癒されました。道沿には苔・草花があり、つつい立ち止まってしまいました。苔はよく見ると可愛くて、ずっと見ていられそうでした。茶臼山展望台からの景色は、ちょうど雲が切れて槍ヶ岳、御岳などが一望でき、感激でした。景色・草花・苔など見どころいっぱい楽しい山行でした。

(加藤 恵美)

・梅雨入りはしてないというもののやはり心配なのは空模様。1日目は、快晴とまではいかないもののまずまずの天気で、高見石小屋で揚げパンを食し、白駒池を周回出来た。2日目は、カップ覚悟でスタートしたけれど、展望台では、蓼科、御嶽、乗鞍を始め、槍の穂先まで見ることができ、大感激。美しい苔の森や可愛らしいお花たちは見飽きることがなかった。(芝山 美智子)

・雨模様でも仕方ない時期にもかかわらず運よく降られることなく想像以上の景色が見られました。一足早く夏山先取りです。麦草ヒュッテもとても良い小屋でご飯がおいしく食べ過ぎ飲み過ぎ、山歩きをしたにもかかわらず太って帰ってきました。小屋デビューにはもってこいの小屋だと思います。2000mを超えると慣れるまで体調が悪くいつもご迷惑おかけしますが、2日間苔に囲まれリラックスできました。(島川 桂子)



<リーダーコメント>

懸念していた天気も何とかもち、高速の工事渋滞も思いのほか時間を食わず、順調な山行を行えました。1日目は、丸山に登り、白駒池を周回して麦草ヒュッテに入りました。途中の、高見石小屋では揚げパンのご褒美にありつけました。

2日目は、茶臼山・縞枯山の急登と下りにも順調にこなして、ご褒美に槍ヶ岳から乗鞍・御嶽・中央アルプス・南アルプス・南八の大パノラマを楽しみ、五辻から出逢ノ辻・オトギリ平へと足を進め、コケモモの庭を堪能した1日でした。

.....

(夏山) 6月28・29日(土・日) ☆☆

山城：中央アルプス 山名：恵那山 (2,191m)

(往路) 金山 8:30→中央道中津川 IC→ウエストン公園 11:10→苗木城跡 12:00/12:40 (昼食)
→19号線→7号線 落合川 13:30→神坂峠 14:40
→萬岳荘 15:30 宿泊 自炊

(復路) 萬岳荘 16:50→クアリゾート湯船沢 17:30→中央道中津川 IC→金山 19:30

コースと所要時間

1 日目：ウエストーン公園→苗木城→萬岳荘 15:30
2 日目：起床 4:00 小屋 4:30→千両山 5:10～鳥越峠 5:50～ウバナギ 6:20→大判山・朝食 7:20～天狗ナギ 8:00～前宮ルート分岐 10:20～恵那山・昼食 11:00/11:20～分岐 11:50～天狗ナギ 13:30～大判山 14:10～鳥越峠 15:20～千両山 15:50～萬岳荘 16:20

所要時間：往き 6 時間 30 分 復り 5 時間

距離 14km 累計標高差 1,200m

参加者 (14 名 内支部友会員 10 名)

CL 田中 進 SL 石田 猛 会計：島田 逸子 佐藤 千景 佐橋 章嘉 清水 ゆかり 山田 誠一 神田 昌彦 勅使河原 佳孝 杉浦 允代 伊藤 公子 五島 健一 岩室 敦子 加藤 恵美



(参加者の感想)

・2 日間とても良い天気恵まれ、恵那山の山頂からの見晴らしは、情報通りでしたが、一度は登ってみたかったので、たどり着いたときには嬉しかったです。山頂までの道のりは、アップダウンが多く、歩いても歩いてもなかなか山頂にたどり着かないような気がしました。いろいろな花が咲いていたので花に癒やされながら頑張ることが出来ました。前日のウエストーン碑、苗木城、バーベキューなど、楽しい 2 日間でした。

(加藤 恵美)

・一日目のウエストーン公園、苗木城跡ではリーダーがガイドをして下さり歴史からリニア工事の進みまで笑いまじりでよく分かりました。そして、萬岳荘につき BBQ の準備を皆でして乾杯、そうめんチャンプルは、回数を重ねるたびに味が変わリクセになる美味しさでした。二日目の恵那山は、私の中で一番長い 12 時間の山行となりましたが、リーダーのペース配分が良く疲労もなく歩けました。眺望は御嶽山やアルプスの山々が見えたり、雲で真っ白だったりでした。途中、ギンリョ

ウソウ、イワカガミ、ゴゼンタチバナなどが咲いており花々を探すのも楽しかったです。今回、暑い中での長時間の山行ではペース配分と多くの水分が大切な事を学びました。(岩室 敦子)



・東海圏にありながら、なかなか登る機会がなかった百名山、ようやくその機会に恵まれました。朝 4 時半に出発、長い一日の始まりです。朝日が差し込む山の景色を時折眺めながら、まずは千両山へ、涼しい風が下から吹き上げてきたり、登山道の脇に咲く可憐な花々に癒されたりしながら、足を進めていきました。鳥越峠、大判山と、アップダウンの多い道のり、少し不安もありましたが、ペースがゆっくりだったおかげで、思ったよりも疲れずに歩けました。見落としがちな小さな最高点の標識もしっかり確認し、ようやく恵那山山頂の標識がある檜に到着。想像していたよりも、はるかに遠く感じた道のりでした。萬岳荘まで戻ってきた頃には、山行時間は 11 時間 45 分に。達成感と心地よい疲労感に包まれ、心に残る素晴らしい山旅になりました。(杉浦 允代)

<リーダーコメント>

初日は明治 26 (1893) 年 5 月、恵那山に登頂したウエストーンを顕彰する記念碑公園を見学。次に訪れた苗木城は木曾川から天守閣迄 170m、急峻な地形を活かして築かれた遠山藩の山城。これから向う神坂峠と恵那山の遠望、はるか下の木曾川にリニア新幹線用の鉄橋が建設中でした。

狭い山道を車の擦れ違いに注意しながら、萬岳荘に到着、バーベキューを楽しみ、日が沈んだ 8 時ごろには光り輝く星や人工衛星が見えた。翌日 4 時 30 分小屋出発、千両山を経てツガの樹林帯の鳥越峠、大判山からは南アルプス、御嶽山の眺望を楽しみながら朝食。岐阜県側の山肌が大きく崩落したテングナギを過ぎ、前宮ルート分岐までかなりきつい急登、その後はハイキングのような道を頂上へ、樹林のコースは時々冷風が吹き涼し

く快適。ブヨが以上に多く、顔ネットが必要、オニヤンマを防止に付けていると虫除けにかなり効果が有った。体調不良の2名に歩調を合わせたので下山予定を1時間越してしまったが、湯船沢温泉は夕方まで空いていて皆ゆっくりでき疲れも取れた。



.....
<夏山>7月12日(土) 13日(日)

山域：中央アルプス 山名：山名：木曽駒ヶ岳
(2,956m)・宝剣岳(2,931m)・三ノ沢岳(2,847m)
(往路) 金山 6:21～小牧 JCT 6:30～駒ヶ根 IC
8:38～駐車場 8:43～菅の台バスセンター9:10～
しらび平 9:39～千畳敷 10:12 (復路) 千畳敷
12:47～しらび平 12:57～菅の台バスセンター
13:42～駐車場 13:48～こまくさの湯 13:57～
駒ヶ根 IC 15:19～金山 17:20

コースと所要時間

1日目：千畳敷 10:30～乗越浄土 11:24～宝剣山
荘 11:29～中岳 12:16～木曽駒ヶ岳 12:50/13:21
～宝剣山荘 13:55/14:17～宝剣岳 14:43～宝剣山
荘 15:05 所要時間 4時間 35分

2日目：宝剣山荘 5:45～宝剣岳 6:05～三ノ沢分
岐 6:48～鞍部 8:22～三ノ沢岳 8:47/9:20～三ノ
沢分岐 10:59～極楽平 11:44～千畳敷 12:10
所要時間 6時間 25分

参加者(6名) CL 池戸 美恵 SL 中島 美枝
服部 郁子 岩室 敦子 花田 玲子 谷畑 宏子



(参加者の感想)

・2日間お天気に恵まれ池戸CLの完璧な時間配分で1日目は木曽駒ヶ岳、宝剣岳にも行くことができました。宝剣岳に行く前にロープワークを学び実際に宝剣岳で鎖にカラビナをかけて登り、とても良い経験をさせていただきました。二日目の宝剣岳から三ノ沢岳までは体力を使いました。池戸CLが息が上がってきたらすぐに休憩を取って下さり危険な箇所では声を掛けて下さったので素晴らしい眺望を楽しむことができました。また綺麗な高山植物や雷鳥親子にも出会え、本当に参加させていただき良かったと感じました。

(岩室 敦子)

・天候にも恵まれ、美しい稜線を望みながらの緊張と達成感がほどよく入り混じり、印象深い山行となりました。今回の山行では技術・行動の両面で多くの学びと実践を通じた気づきがありました。山小屋での過ごし方においても、必要最低限の装備を効率よくパッキングし、すぐに取り出せるように整理すること、また当日だけでなく翌日の行動の動線も考えて歯磨き・洗面・食事など身支度を整える工夫をすることで、同じ部屋の人たちと狭い空間や貴重な休息時間を快適に過ごすことにつながると実感しました。体力の維持はもちろんのこと荷物の準備の段階からすでに登山は始まっており、その質が行動中の余裕や安全にも影響することを改めて学びました。

(服部 郁子)

・念願の宝剣岳に登る事が出来、大変いい思い出になりました。事前練習が出来なく、当日ぶっつけでしたが、リーダーの管理の元、行程をコンプリート出来たこと、メンバー皆様の底力にも感動しました。

(花田 玲子)

・以前日帰りで木曽駒ヶ岳に行ったことがありましたが、今回は山岳会の山行や登山学校で地図読みなど教えていただいて知識が増えたので、地図と尾根を見比べたりして違う景色のように楽しみました。宝剣岳では簡易ハーネスを使ってセルフビレイの練習をして、山頂まで軽装備で予行練習できたので、翌日重いザックを背負っても落ち着いて上り下りできました。宝剣岳から三ノ沢岳に向かう道では南アルプスの奥に富士山が見えたり、八ヶ岳や北アルプスなどもよく見えて感動しました。隣の尾根の先には檜尾小屋や空木岳が見え、いつか行ってみたいと思いました。色とりどりの花がそこかしこに咲いていて、リーダーに名前を教えてもらいながらかわいい花々を写真に収めることができ、天気が良いから見れないだろうと諦めていた雷鳥も親子で見れて、この時期の木曽駒ヶ岳を堪能できました。(谷畑 宏子)



<リーダーコメント>

初日に時間があれば、宝剣岳のピストンで岩場の登下降の練習を行いたいと思い、木曾駒ヶ岳下山後に皆さんにお聞きしたところ、是非やりたいとの返事を受け、セルフレスキューをつけ宝剣岳まで往復しました。翌日は早朝のまだ寒く、風も強い中にスタートし、緊張感を維持しながら宝剣岳を安全に通過することができました。美しい高山植物のお花畑に心癒され、三ノ沢岳登頂後は長いアップダウンがありましたが、行きと同じぐらいのペースで歩きました。なかなかライチョウが現れず、遠くに目をやりながら鳴き声を頼りに探していましたが、自然観察員らしき方の助言でライチョウにも出会うことができました。全体を通して、参加者全員が、意欲的で、熱心で、謙虚で、メンバーを思いやる心があり、山に対する情熱に満ちていると感じました。今回の山行のような気持ちと体力があれば、自信をもって、どんどんご自身の目指す山に挑戦していただきたいと思いました。

<夏山>7月18日(金) 19日(土)

山城：奥越 山名：白山 (2,702m)

(往路) 金山 6:35→賤ヶ岳 SA7:44 道の駅恐竜溪谷かつやま 9:07→市ノ瀬 VC 駐車場 10:05→シャトルバス→別当出合 10:44 (復路) 別当出合 11:10→シャトルバス市ノ瀬 VC→白山温泉長井旅館 10:40/12:55→駐車場 12:30→のむら屋・昼食 13:20/14:00→関 SA15:44→金山 17:03

コースと所要時間

1日目：別当出合 10:55～中飯場 11:40～別当視 12:35～高飯場 13:20/13:45～黒ボコ岩 15:10→室堂 VC15:43 行動時間 4時間 8分

2日目：室堂 VC4:05～御前峰 4:44/5:13～室堂 VC5:47/7:03～砂防新道、エコーライン分岐 8:09～甚之助避難小屋 8:27～中飯場 9:50～別当出合 10:48 行動時間 4時間 44分

参加者(8名) CL 倉橋 智司 SL 古野 敏彦
佐藤 雅弘 佐橋 章嘉 荒川 章子 高橋 弘美
増田 晴美 伊藤 公子



(参加者の感想)

・登山学校を卒業して初めての山行、同行のメンバーも興味が尽きないようで、ゆく先々でシャッターを切っていました。ところでハクサンという名前のついた花は全部で18あるそうです。また別名(アオノツガザクラは別名ハクサンガヤ)を含めると30種類になるそうです。全部書くと文字数が多くなってしまいますので皆様も調べてみてください。下山後の温泉は白峰温泉総湯と思っていたけどビジターセンター前の永井旅館の温も秘湯の湯だそうでなかなか良かったです。(佐藤 雅弘)

・白山の楽しみは、高山植物、ご来光、夕陽などでしたが、白山の魅力、全部詰まった山行となりました。花の百名山でもある白山、この季節にあった高山植物が楽しめました、ハクサンの名前が付くピンクのハクサンフウロ、室堂付近のクロユリは群生が印象的でした。夕方の霧雨で期待薄だった夕陽もたつぷりと楽しめ、早朝の山頂からのご来光は小屋泊ならではの夏山の魅力がたつぷりと味わえる山行でした。(佐橋 章嘉)

・好天に恵まれ、素晴らしいメンバーとともに思い出深い山行となりました。澄み切った青空のもと、足元には色とりどりの美しい花々が咲き誇り、遠くには雄大な山並が広がっていました。時折吹きぬける涼しい風に癒されながら、一步一步を踏みしめて進みました。みなさんとこのような幸せな時間を過ごせたことに心より感謝いたします。本当にありがとうございました。(荒川 章子)

・私にとっては初めての夏山山行ということもありドキドキワクワクし当日を迎えました。登り始めて中飯場まではあっという間でしたがその後が長かった！甚之助避難小屋につきホッとしたのもつかの間まだまだ先が長く途中ガスガスを視界不良の中ひたすら上を目指しました。赤い屋根が見えたときはとても嬉しかったです。その後

美しい夕陽を堪能し一日目を終えました。二日目
ご来光を拝みに御前峰へと、天気も良く空気も澄
んで素晴らしい景色に感激しとても癒され大満
足の山行でした。(増田 晴美)



・1日目は、午後からガスが上がってきて真っ白。
しかし、夕日直前になりガスが切れてきれいな夕
日を見ることができました。また、霧予報で諦め
かけていたご来光も晴れて見ることができ、最高
でした！室堂周辺では、クロユリが見頃でたくさ
ん咲いており、他の高山植物の花々や美しい景色
を見るたびに心癒された楽しい山行となりました。

(伊藤 公子)

・初めての白山。花の百名山なので沢山の花に会
える事を楽しみにしていました。期待通りの花花。
中でもクロユリは初めてだったので感動でした。
諦め掛けていた夕日、期待以上だったご来光も満
喫できました。1日目霧の中で登った道が2日目
快晴で目の前に広がる景色が「綺麗」の連続でし
た。山行から締め温泉昼食まで大満足の2日間
でした。(高橋 弘美)

<リーダーコメント>

油坂で土砂崩れが発生して中部縦貫道が通行
出来ず、急遽、北陸道経由で予定より遅れて現地
まで到着したが、ここでも往路で予定していたエ
コラインが通行止め、と当初からの予定が変更
となった。天気も回復が遅れ室堂までの木道では
霧雨模様となったが、夕方からは晴れ間が広がり
夕日、雲海が見られた。2日目は朝から快晴とな
り、頂上で朝日を拝めた。今回、白山自体が初め
の参加者有ったが、SLの気配り、目配りで、
大きなトラブルもなく快適な山行となった。

.....

<夏山>7月26日(土) 27日(日)

山域：北アルプス 山名：唐松岳 (2,696m)

(往路) 小牧市役所駐車場 4:49→小牧 IC5:04→
駒ヶ岳 SA6:32→安曇野 IC7:37→白馬八方尾根ス
キー場 8:55→八方池山荘 (復路) 倉下の湯 12:26
→食事「美郷」 13:52/14:40→安曇野 IC15:46→
駒ヶ岳 SA16:37→恵那峡 18:25→小牧 IC19:13→

コースと所要時間

一日目：八方池山荘 10:00～第一ケルン 10:43～
八方ケルン 10:55～八方池 11:07～扇雪溪 12:26
～丸山ケルン 13:09～分岐 2650M 14:14～唐松山
荘 14:22 2日目：唐松山荘 4:17～唐松岳
4:31/5:18～唐松山荘 7:28～丸山ケルン 8:17～扇
雪溪 8:47～八方池 9:55～八方ケルン 10:16～第
一ケルン 10:24～八方池山荘 11:00

参加者(8名) CL 村瀬 恭平 SL 高橋 弘美
服部 郁子 岩室 敦子 服部 かおり 増田 晴美
山田 綾子



(参加者の感想)

・8時55分白馬八方尾根スキー場『駐車場C』
の空きは残り数台だった。そこから5分弱でゴン
ドラ駅、往復チケットを購入しゴンドラ～リフト
～リフトと乗り継ぎ八方池山荘。リフトでは足が
草花に触れ自然を感じ景色は最高。往路は木道、
復路は尾根道を歩いた。八方池は2日目ガスで隠
れていたが高山植物が多種咲き誇っていた。途中、
扇雪溪での休息は身体を冷やすには最適。分岐
2650Mではトラバースの道が崩れていた。両日
とも山道でのすれ違いのピークは8時から9時。
唐松山荘では瀧根さんにお世話になり皆さんと
楽しく過ごせた。雨水での手洗いはあったが飲
料水ではないので水は大切である。ペットボトル
水 500ml 500円やお湯も購入できる。コンセン
トは二階のみ使用でき消灯は九時。翌朝、日の出
とともに唐松岳から見た眺望はとても素晴らし
かった。五竜岳や剣岳を見て行きたくなった。帰
りのウサギ平カフェでの信州りんごソフトクリ
ームはおすすめである。(岩室 敦子)

<リーダーコメント>

何とか天候にも嫌われずに無事夏山を実施でき
た事、参加者に感謝いたします。又、唐松頂上山
荘の支配人の滝根様には何かとお気遣いを頂き、
感謝に堪えませんでした。参加者の心に残る様な
山行になったとしたら、やはり唐松岳のおかげだ
とあらためて山に心から感謝します。



・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
<夏山>8月1日(金) 2日(土) ☆☆

山城：中央アルプス 山名：木曾駒ヶ岳 (2,956m) 伊那前岳 (2,884m)

(往路) J R名古屋 7:00→上松 8:22 タクシー→上松 A コース登山口 8:45 (復路) 北御所登山口 14:25 バス→菅ノ台・こまくさの湯 15:00/18:00 お風呂&夕食→菅ノ台バスセンター 18:40 高速バス→名古屋 21:17

ルートと所要時間

1 日目：登山口 9:00～敬神の小屋 9:30～四合目 10:38～金懸小屋 11:37/12:10 ランチ～七合目 14:08～木曾前岳分岐 15:27～木曾前岳 16:36～玉乃窪山荘 16:51 歩行時間 約7時間半

2 日目：玉乃窪山荘 6:27～木曾駒ヶ岳 7:00～中岳 7:46～宝剣山荘 8:08～伊那前岳 8:54～うどんや峠 11:12/11:45 ランチ～蛇腹沢登山口 13:03～登山口バス停 14:08 歩行時間 7時間半

参加者 (8 名) CL 磯部 隆 SL 林 康太郎 中山 静雄 山田 誠一 中村 慎吾 花田 玲子 田中 智子 中野 徳子



(参加者の感想)

・心配していた台風の影響も無く待ちに待った夏山登山、心配は暑さに弱い自分です。皆さんについて行けるかどうか！案の定止まらぬ滝のような汗でミネラルの放出、脚が吊り何度も立ち止まり私の遅いペースに合わせていただきそれでも森林限界を過ぎ中央アルプスの山々が目に入ると少しは元気を取り戻し、なんとか予定の時刻に

山小屋にたどり着くことができほっとひと安心しました。2 日目もお天気に恵まれいよいよ木曾駒ヶ岳へ、山頂へは 40 分ほどで到着、やはり標高のある山からの景色は最高ですね、御嶽山、北アルプス、八ヶ岳、南アルプス、富士山と昨日のしんどさが報われた瞬間でした。あとは天気が崩れないことを祈り、中岳、伊那前岳と気持ち良い稜線歩きです。下山はロープウェイを使わず北御所登山口への長い下山ルートでしたが、上松 A コースからの木曾駒ヶ岳縦走、達成感満載の山行でした。
 (中山 静雄)

・今回は、申し込んだ時から、長い山道と覚悟して参加しましたが、激登り、特に最初の暑さに体力をもっていかれ、なんとか山小屋まで辿り着きました。平日ということもあるかと思いますが、行きは誰とも会わず、山小屋まで上がりました。山小屋はシャワーもあり、水回りも綺麗でした。2 日目もお天気に恵まれ、360 度の眺望を楽しめました。涼しく楽しい山頂の岩場の後は、長い下り。ルートの的には 2 日目の方が短いせいか、こちらは多くはないですが、登ってくる何人かに会いました。なかなか自分だけでは行けないルートをお願い、お天気もメンバーにも恵まれてとても楽しい山行でした。
 (田中 智子)



<リーダーコメント>

俗にクラシックルートと呼ばれている上松から木曾駒ヶ岳に至るルートは、今では、登山者も激減し、今回も、9 合目の玉乃窪山荘に着くまでの約 8 時間の間、驚いたことに、前からも、後ろからも、だれ一人出会うことはなかった。こんなキツイ尾根に、今回参加の皆さんは、以前から登ってみたいと、あこがれていた！とお聞きして、自分と似たフィーリングを持った人達かな？と感じ、提案者としては、とても嬉しく、且つ、この縦走を是非とも成功させたいと思った。一日に 8 時間近くを、2 日間歩き、途中、アットホームな玉乃窪山荘で、ゆっくりくつろぐこともでき、天気にも恵まれ、ほぼ予定通り、ほぼ無事に、何とか下山する事ができた。

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

<夏山>8月3日(日)～5日(火) ☆☆☆

山域：北アルプス 山名：立山 雄山 (3,003m)
大汝山 (3,015m) 別山 (2,880m)

(往路) 金山 6:30→立山 IC10:00→千寿ヶ原緑地公園駐車場 10:30→立山駅 10:55→美女平 11:27→室堂 12:30

(復路) 室堂 14:15→美女平 15:35→立山駅 15:47→千寿ヶ原緑地公園駐車場 15:57→コンフォートホテル富山駅前 17:10 ホテル泊 翌日 10:05→富山 IC10:22 や五箇山 IC11:03～昼食「捨遍舎」11:10/12:00→五箇山 IC12:10→金山 15:10

コースと所要時間

1日目：室堂 13:00～立山室堂山荘 13:15～一ノ越山荘 14:15

2日目：一ノ越山荘 5:09～雄山 6:05～大汝山～6:50 富士ノ折立 7:20～真砂岳 8:21～別山(南峰) 9:35～別山(北峰) 9:50～剣御前小屋 11:00～雷鳥沢野営場 12:35～らいちょう温泉雷鳥荘 13:30～みくりが池温泉 14:00～室堂 14:15

所要時間 9時間

参加者 (5名)

CL 村瀬 恭平 SL 荒川 章子 伊藤 公子 藤川 慶子 野村 亜希子



(参加者の感想)

・観光で室堂から見上げるだけだった雄山から別山までの山々。5年越しの夢が叶ってどうにかこうにか縦走を果たし、ひとり感無量でした。見上げていた山から見下ろしてみると、室堂が箱庭のように全部見渡せてとてもいい気分。向かうピークも越えてきたピークも、スカッとよく見えてカッコいい。氷河も見られ、これが高山なのだなあと感激でした。また、別山から見る剣岳は圧巻で、それこそ「カッコいい」の一言。下山中に足が攣りリーダーにはお世話をおかけし、皆さんには協力を頂きました。お陰様で最後まで歩けました。ありがとうございました。(藤川慶子)

・ 初日、午後に室堂に到着。スタート前に押し鮎をつまみ休憩後、一ノ越山荘へ。雪溪を3回渡り湧き上がる蒸気がひんやりして涼しい。登山道傍には夏の高山植物が色とりどりに咲いている。



目の前の岩の上ではイワヒバリの轉りにうっとり。花や鳥が山荘までの道のりを楽しませてくれました。翌日はいよいよ立山三山を目指します。スタートからガレ場が多く、リーダーのフォローの元、慎重に足場を見つけて進みます。ふと気付くと朝からガスって見えなかった眼下の室堂が見えてきました。みくりが池の青と雪溪、緑の三色のコントラストが朝日を浴びて美しい。思わず声が出ます。早朝の雄山ではガスっている雲の間から薄ら太陽ののぞき鳥居と山頂は幻想的な風景。先を進んだ別山ではすっかり天気も回復し、目の前には憧れの剣岳がドーン！それを眺めながらのお弁当タイムはとても贅沢なものだと、しみじみ思いながらシャケ弁当を頬張りました。憧れの立山三山周回、夏山山行に参加させて頂き、無事下山が出来た事にリーダーと仲間に感謝しありません。(野村 亜希子)



・ 何度行っても、その景色の美しさに心奪われる立山。1日目は、残念ながらガスの隙間から時折、山影が見えるのみ。夕方には大粒の雨と共に稲光、翌日の天気期待することにした。朝、起きて真っ先に空を見上げるも、一面真っ白。何十年かぶりに訪れた雄山神社で山行の安全を祈り、先へと進む。ガスが切れて、少しずつ見えてくる景色に感激！ダイナミックな氷河、緑と雪溪の白のコントラストが美しい室堂周辺。そして、別山の祠に登り切った時、突然現れた剣岳の偉大さ！大自然の雄大さ、美しさに触れることができました。リ

ーダーをはじめ、みなさま、楽しい3日間をありがとうございました。
(伊藤 公子)
<リーダーコメント>

天気が、心配でしたが何とか持ち直して運がよかった山行でした。今回の山行で気になった点があります。個人山行では、許される振舞いも団体山行では時として注意対象になることを気付きながらも個人山行と同じ行為をしてしまう事例が何回か見られました。安全を考えての注意なので今後は直してください。最後に、参加者の協力が無事下山できたことに感謝いたします。

.....

<夏山>8月30日(土)・31日(日)☆

山城：北アルプス 山名：乗鞍岳(3,025m)・五色ヶ原の森

(往路)名古屋6:40→畳平10:30/15:40→ジョイフル朴ノ木16:00

(復路)五色ヶ原の森案内センター16:00→ジョイフル朴ノ木入浴16:20/17:00→金山朴ノ木平駐車場17:00→金山駅20:00

コースと所要時間

1日目：畳平10:50～肩ノ小屋11:25～剣ヶ峰12:35/13:00～肩ノ小屋14:05～畳平14:55～魔王岳15:15～畳平15:30

2日目：五色ヶ原の森シラビソコース・出会いの小屋7:20～雌池8:30～日雇声滝8:55～籠尾清水9:47～わさび平高原10:45～岩魚見小屋11:00/11:35～シラビソ小屋12:35→澄池13:25～濁池13:35～雄池14:00～八汐峠14:55～布引滝15:15～出会い小屋15:35

1日目：6,6km 所要時間 4時間40分

2日目：7,8km 所要時間 8時間15分

参加者(16名)

CL 林 康太郎 SL 内藤 晴義 SL 村井 智恵
岡 直人 加藤 恵美 中野 徳子 五島 健一 杉浦
いずみ 金武 つや子 神田 昌彦 佐橋 章嘉
谷畑 宏子 後藤 憲治 花田 彰紀 杉浦 充代
清水 ゆかり



(参加者の感想)

・乗鞍岳は想像以上の人出でしたが天気も良く、眺望も良好でした。五色ヶ原はガイドさんの知識と布引の滝の迫力に感動した山行でした。

(五島 健一)

・40℃という猛暑の下界を離れ3000mの雲上の世界へ！2702mの畳平で18℃とやや寒さを当初感じたが、そこは3km太陽に近づいたため日差し、紫外線が強く焼けてしまいました。30年来乗鞍に来ており、懐かしさも感じるものの、そこは高山。息が切れてヘタレとなりましたが、ゆっくりと歩を進めて(渋滞もあって)、体調には支障が生じることなく、また思い出の1ページが増えました。2日目は乗鞍のふもとに広がる、未知の世界五色ヶ原へ！もののけの世界とも見えたが、私にはあのジュラシックワールドをはるかにリアルにした世界とも思いました。巨木の根張り、巨石、流れ出る沢水、そして最後に轟音を上げる大滝・・・名調子のガイドの案内で地球の躍動感を感じました。コースは柔らかい自然土を感じるコースで、昨今登山道のオーバーユースによる荒廃を憂う今、ちょっと複雑に思いました。

(神田 昌彦)



・五色ヶ原では、点在する池や滝、苔むした溶岩台地の針葉樹林帯や広葉樹林の植生、涼やかな沢沿いの道などを楽しみ、コース終盤では伏流水が流れ出る布引滝の風景を堪能することができました。また、コース上の熊の糞や爪痕に、こういった動物の生活圏であることも再確認させられました。今回のこのコースは、標高差やアップダウンも少なく、歩きやすく整備された道で、ガイドさんの丁寧な説明もあり(残念ながら自分は半分程度しか聞き取れなかったですが)、非常に楽しい8時間のハイキングとなりました。乗鞍岳へは、畳平まで乗り換えもなく行くことが出来た上、ホテルでゆったり温泉に浸かることもできて、ちょっと上質でウェルカムな山行でした。

(岡 直人)

・最大の反省は靴の中敷きを忘れてしまったこと！乗鞍岳の下りは岩の感触が足裏にダイレクトに伝わり、結構痛かったです。改めて中敷きの役割認識する経験となりました。2日目の五色ヶ原については、あまり知識がないまま参加しましたが、ガイドツアーならではの質的な体験ができました。花の少ない時期とはいえ、樹木や池や滝など飽きのこないルートで楽しめました。

(中野 徳子)



・2回目の乗鞍、前に来たときは霧で何も見えなかったのですが、今回はそのリベンジでした。天気がよくて下から見上げると青空に剣ヶ峰の乗鞍本宮神社の鳥居がすごく映えていて、とてもきれいでした。上から見た権現池、鶴ヶ池もすごく美しく、晴れた日の池ってこんなにきれいなんだと、なんだかうれしくなりました。2日目は、前から行ってみたかった五色ヶ原の森。ガイドさんが植生のことをとても丁寧に教えてくれて、森の見え方が変わりました。ヒノキとサワラ、シラカンバとダケカンバ、シラビソのこと、標高 1500mを境に変わる木の種類の話など、いろんなことを聞けてとても楽しく歩きました。行程最後の布引滝は圧巻で山頂から見る絶景のごとく素晴らしいものでした。名古屋は 40 度を超える予報でしたが、歩き始めの森は 17 度。涼しくてとても贅沢な気分でした。トレッキングもきつすぎずよく、本当に楽しい2日間でした。(杉浦 充代)

・初日の乗鞍は天候にも恵まれ、特に池が綺麗で青く輝いていました。畳平は午前中 13 度、爽やかな山行を楽しめました。2日目、平湯に向かう時に看板が気になっていた『秘境・五色ヶ原』は、ガイドさんの木や草花の説明が素晴らしく、乗鞍溶岩での植生の説明が印象的でした。7時間あるいたあとは、最後のご褒美で迫力のある布引の滝は感動でした。名古屋は 40 度を記録した日

でしたが、この2日間の山行は、涼しかった乗鞍、静かで滝の清涼感のある五色ヶ原を楽しむことができました。(佐橋 章嘉)

・名古屋市の最高気温が 40℃となった 8 月最終の土日に乗鞍岳剣ヶ峰と五色ヶ原に行きました。1日目の乗鞍岳は天候も良かった為に剣ヶ峰は混雑していましたが、池と山頂からの眺望とのコントラストは壮観でした。五色ヶ原シラビソコースは手付かずの自然が豊富な秘境で興味が有りました。ガイドの説明に聞き入ると時間の経過も忘れる程であり、滝の水しぶきのマイナスイオンを浴びて自然を満喫しました。次回は別のコースを訪れてみたいと思いました。(後藤 憲治)

・初めて登る乗鞍岳と、五色ヶ原の自然、とても楽しい一泊2日でした。まず乗鞍岳までの交通アクセスが素晴らしく、マイクロバスで名古屋から畳平まで直行という便利さ。そして、ホテルでの食事については、美味しくて想像を遥かに超えていました。荷物もデポ出来て、帰りそのまま温泉にも入れて、快適そのものの2日間でした。乗鞍岳はやはり圧倒的に景観が素晴らしく、癒されながら登れました。山頂まで続く大渋滞には驚き。山でここまでの渋滞は初めてでした。それだけ人気の山という事ですね。最後に、何より今回のメンバーの皆さんがとても優しく元気な方ばかりで、お陰様で楽しく過ごすことが出来ました。

(杉浦 いずみ)

・マイクロバスで到着した畳平は 13 度でとても涼しく、また乗り換えなしで行くことができて楽でした。山頂まで2班に分かれて登り、下山時は自由ということで、富士見岳と魔王岳にも登っていろいろな景色を見ることができました。

翌日は五色ヶ原の森のシラビソコースをガイドさんに案内してもらいながら歩きました。保全された道は苔がきれいでフカフカで、花や木はもちろん、水量が変わる不思議な池やすごい迫力の滝など見どころ満載でした。ガイドさんに詳しく案内してもらったおかげで森の知識が深まり大満足でした。また花の季節に別のコースも歩いてみたいと思います。(谷畑 宏子)

・乗鞍岳は、風が吹くと寒いくらいで日常の高温からは考えられないくらい快適でした。五色ヶ原では、ガイドさんの説明もわかりやすく、植物の名前もたくさん教えていただきました。横手滝、布引滝の迫力に圧倒され、マイナスイオンをたくさん浴びる事ができ大満足。自然の中をゆっくり歩く事ができ、日常を忘れ癒やされました。2日間とも良い天気になぐまれ、楽しい時間を過ごす事ができました。(加藤 恵美)

・2日間共快晴に恵まれ最高の登山日和でした。

16名の参加者で最高齢の私。リーダーには、ご配慮いただきながら、若い皆様からも、とても優しく労わっていただきました。感謝しながらのとても楽しい2日間を過ごさせていただきました。乗鞍岳剣ヶ峰からの直下には、真っ青な権現池、ブルーの青さに引き込まれました！遠くには、北アルプスの山々！素晴らしい光景に感動、感激致しました。2日目の五色ヶ原の森のシラビソコースでは植物博士のようなガイドさんから森林・植物の名前他、説明を受けながらのとても勉強になる有意義な五色ヶ原の森でした。私には、ハードだと感じる箇所が多々ありましたが、布引の滝が現れたときには、一瞬で忘れる程の感動を覚えました。滝飛沫を受けながら感激！この景色に出会う為に、頑張ってきたのだと感動、感銘致しました。

(金武 つや子)

・五色ヶ原のトレッキングについては、ガイドさんの植物などに対する豊富な知識に圧倒されつつ、欲を言えば立ち止まる回数がもう少し少なかったら、一層トレッキングが快適だったのでは…と感じました。

(花田 彰紀)

・以前から気になっていた五色ヶ原の森。今回、運良く乗鞍岳とセットで行く事ができました。

酷暑の名古屋から気温13℃の畳平まで乗り換えなく行く事ができて、とても有り難かったです。

乗鞍岳は既に秋の装い。トウヤクリンドウ、イワギキョウ、コウメバチソウ、綿毛がかわいいチングルマ。青く輝いていた鶴ヶ池、不消ヶ池、権現池。山頂からは焼岳の向こうに穂高連峰と絶景を堪能する事ができました。2日目はとても楽しみにしていたガイド付きでしか入れない五色ヶ原の森。今回はシラビソコースを歩きました。20年前から大切に守られた事もあり、手づかずの自然がそこにはありました。針葉樹林と広葉樹林の広大な森の中に、乗鞍岳の豊富な伏流水が沢を流れ、湿原を作り、数々の滝が点在していました。特に終盤の横手滝と布引滝の迫力は凄かった。ガイドさんの説明もとても丁寧でわかりやすく楽しい時間を過ごす事ができました。

(清水 ゆかり)

<リーダーコメント>

16人の大所帯でしたが、皆さんの協力のもと無事山行を終えることができました。山岳会の本来の趣旨とは違う、完全なツアー登山でしたがいかがでしたか？自身は、3,000m峰登頂もあり、ガイド付き散策もあり、温泉もあり、反省会もありで皆さんと楽しく過ごすことができました。

今後とも少しでも多く、このような山行を企画できればと思います

.....

<夏山>9月6～8日(土～月)☆☆☆

山域：北アルプス 山名：五竜岳(2,814m)

(往路) 金山→塩尻北ICへ向かい、「信州健康ランド」21:00 7日塩尻IC→安曇野IC→エイブル白馬五竜スキー場7:30→信州健康ランド

(復路) 塩尻北IC→金山18:00

コースと所要時間

白馬五竜テレキャビン遠見駅 8:00～アルプス平駅 8:25～地蔵の頭 9:20～小遠見山・昼食 10:40/10:55～リーダー体調崩し下山

参加者(5名)

CL 近藤 政仁 SL 内藤 晴義 田中 雅和
高橋 弘美 杉浦 尚美



(参加者の感想)

・天気予報では前々日に台風が通り過ぎ、安心したのも束の間で、山小屋付近の天気予報は曇り風も強く翌日は終日雨風強くなるものでした。小屋付近に鎖場やヘルメット必須の箇所もあり慎重にという気持ちでのぞみました。2000m近くでCLの体調が悪くなり小屋までは歩けないと判断し引き返すこととなりました。

今回は荷物をみんなで分担しメンバーに医療関係の方がみえたおかげもあり、ゆっくりと歩き無事下山できました。もし自分が体調悪くなったなら自己申告する事ができるか？無理しちゃうのか？との判断も難しいと思いました。今回はピークには行けませんでしたでしたが、初めての健康ランド泊も楽しく観光に変更した3日も満喫でき全員無事に帰途につく事ができました。

(高橋 弘美)

・今回の夏山山行では、途中撤退という初めての対応を体験しました。今まで登山中に体調不良や怪我に遭遇することはありませんでしたが、撤退を考えるレベルではありませんでした。医療者ではありますが、院外で設備の無いところで最

低限の身体情報しか得られません。その中で大事に至らず、全員が救助隊の力を借りずに下山できたことは素晴らしいと思いました。撤退を考え、他のメンバーに伝えた時、初めて組んだパーティとは思えない団結力であり、とても安心しました。五龍岳のピークを踏めなかったことは残念でしたが、今後、今回の体験を生かして、登山を続けたいと思います。(杉浦 尚美)



<リーダーコメント>

今回はリーダーの体調不良(高山病又は熱中症)により小遠見山(標高約2000m)から中遠見山の間で山行中止になり、登山の緊急時対応のOJTになってしまい、申し訳ございませんでした。

しかし、参加者(看護師)の方により体調不要因を絞り込むと共に、山小屋到着時間に間に合わないため五竜山荘を当日キャンセルと判断し、私の持っていた荷物を皆さんに持っていただき、無事下山できました。

今後同様な事態を招いた時の対応の参考に願います。登山前日は「信州健康ランド(塩尻市)」で仮眠しましたが、睡眠不足のまま登山を決行したため小遠見山で高山病を発症した模様です。

今後高山へ登られる時には仮眠室からカプセルホテルへ変更したり、耳栓を用意願います。

もし、体調不良になられた時は富士山と同じように「パルスオキシメーター」で血中酸素濃度を測定され、的確な判断をされるように願います。

日本百名山の五竜岳は逃げません。体調のいい時に再チャレンジ願います。

.....

☆新・支部友会委員 紹介

元々は自分で計画して山に行く方が好きでしたが、縁あって支部友会委員になりました

委員会の活動を通じて、みなさんが素晴らしい仲間と出会い、新たな山の魅力が発見できるようサポートが出来ればと思っています。

同時に自分の技術も高めたいのでよろしくお願いします。

山田 卓



.....

今年3月に支部友会員を卒業し、支部友会員に加えていただきました。登山歴5年、支部友会員歴3年ですが、皆さまとの登山を通じ、会を盛り上げていきたいと思っています。

個人的には全国津々浦々の山を大胆かつ安全にアタックしています。元気・根気・本気で取り組んでいきますので、皆さま、宜しくお願い致します。

17484 古野敏彦



令和 8 年 1 月～3 月の山行計画！

＜メール・携帯は SMS で山行リーダーにお申込み下さい。＞

- ・募集開始は山行日の 3 ヶ月前（午前 6 時）から、山行申し込みは月に 2 山行まで。
- ・山行日・山名・会員番号・氏名・住所
- ・携帯電話・生年月日・血液型・加入保険名
- ・緊急連絡先（その関係）

☆山行グレード

- ☆ 1 日の累計標高差（登り）600m 以内、歩行時間 4 時間程度の山
- 0☆☆ 1 日の累計標高差（登り）1,200m 以内、歩行時間 6 時間程度の山
- ☆☆☆ 1 日の累計標高差（登り）1,200m 超過、歩行時間 6 時間超過の山

リーダー連絡先

尾上 昇	onoe@onoe.co.jp	090-1741-4926
金谷 正起	kanaya.masaki@rouge.plala.or.jp	090-9931-3600
榊 将美	m.sakaki@minds-consulting.jp	090-7237-4410
田中 進	t-susumu@peace.ocn.ne.jp	090-9191-8666
磯部 隆	takass@yk.commufa.jp	090-9180-7245
高松 信治	takama2nobu3@yk.commufa.jp	090-3156-5268
今津 英一朗	imazu.eiitirou@maroon.plala.or.jp	090-2616-7549
村瀬 恭平	hoshizakari@docomo.ne.jp	090-4186-9876
近藤 政仁	vft55ud55@gmail.com	090-2183-8125
倉橋 智司	ilyt6by8@qc.commufa.jp	090-8673-7180
奥野 明美	tac-okuno@mbi.nifty.com	090-9923-4292
川崎 禎明	y.kawa715@gmail.com	090-2131-7695
林 康太郎	koutaropippi@gmail.com	090-2949-0544

1 月 11 日(日) ☆ 募集開始 10 月 11 日

山域：愛岐丘陵 山名：鳩吹山(314m)

ルート：真禅寺登山口～鳩吹山～西山休憩舎～大平山

歩行時間：約 4 時間

集合：金山日本特殊陶業市民会館南側道路

時間：午前 8:00 出発 交通：マイクロバス

参加費：8,000 円 募集：13 名 雨天決行

CL：尾上 昇 SL：田中 進

ポイント：新年初登山と初詣（寂光院）と新年会の欲張り山行。木曾川の清流、犬山城を見下ろしながらの尾根歩きです。

申込みは SL 田中に

1 月 12 日(月/祝) ☆ 募集開始 10 月 13 日

山域：焼津アルプス 山名：満観峰(470m)

ルート：花沢の郷観光駐車場登山口～法華寺～鞍掛峠～満観峰～花沢山～日本坂峠～駐車場

歩行時間：4 時間 30 分

集合：金山日本特殊陶業市民会館南側道路

時間：午前 6:30 出発 交通：レンタカー

参加費：交通費実費 募集：4 名

リーダー：今津 英一朗 雨天：中止

ポイント：新春のおめでたい富士山を眺め、一年の安泰を祈念。

1 月 24・25 日(土日) ☆☆ 募集開始 10 月 24 日

山域：北アルプス 山名：乗鞍高原・上高地

ルート：1 日目乗鞍高原水滝巡り 3 時間

2 日目 釜トンネル～河童橋 往復 6 時間

集合：金山日本特殊陶業市民会館南側道路

時間：午前 7:30 出発

交通：コミュニティーバス 参加費：25,000 円

リーダー：金谷 正起 募集：9 名 雨天：決行

ポイント：沢渡のペンションに泊まり。初日氷瀑巡り、翌日は上高地の誰も居ない特別ルートをスノーハイキング、スノーシューズレンタル可。

1 月 31 日(土) ☆ 募集開始 10 月 19 日

山域：袋井・掛川市 山名：小笠山 (265m)

法多山 ルート：法多山の湯駐車場～小笠山神社～小笠山～法多山～駐車場 歩行時間：約 5 時間

集合：金山日本特殊陶業市民会館南側道路

時間：午前 6:50 出発 交通：マイカー

参加費：交通費等実費 募集：3 名

リーダー：近藤 政仁 雨天：中止

ポイント：厄除け観音の法多山参拝富士山を眺める。

2 月 7 日(土) ☆☆ 募集開始 11 月 7 日

山域：鈴鹿山脈 山名：国見岳 (1,084m)

ルート：三交湯ノ山～藤内小屋～三岳寺跡～きのこ

岩分岐～青岳～国見岳～国見分岐～藤内小屋～
駐車場 歩行時間：6 時間
集合：金山日本特殊陶業市民会館南側道路
時間：午前 7:00 出発 交通：マイカー
参加費：約 3,000 円
リーダー：田中 進 募集：4 名 雨天：雪決行
ポイント：初級アイゼン歩行、ストック、スパッツ
等雪山装備要。

2 月 8 日（日）☆ 募集開始 11 月 8 日

山域：鈴鹿山脈 山名：入道ヶ岳 (906m)

ルート：二本松尾根から北尾根周回

歩行時間：約 4 時間 50 分

集合：金山日本特殊陶業市民会館南側道路

時間：午前 7:00 交通：レンタカー

リーダー：今津 英一朗 募集：4 名 雨天中止

ポイント：初級アイゼン歩行。

2 月 14 日（土）☆ 募集開始 11 月 14 日

山域：岐阜北部 山名：愛宕山 (269m)、八木山
(296m)、金毘羅山 (383m)、明王山 (384m) 等

ルート：名鉄羽場駅～愛宕山～八木山～金毘羅山～
明王山～城山～JR 坂祝駅

歩行時間：約 7 時間強 参加費：交通費実費

集合：名鉄羽場駅 時間：午前 8:20

リーダー：磯部隆 募集：5 名 雨天中止

ポイント：低山ながら、連続したアップダウンで、
味わいのある縦走が楽しめる。

2 月 28 日（土）～3 月 1 日（日）☆☆募集日 11 月 28 日

山域：北陸 山名：医王山 (939m)・キゴ山 (546m)

ルート：1 日目 医王山スキー場⑩～キゴ山 or 戸室
山 (往復) 2 日目 見上峠～西尾平～白元山～奥医
王山 (往復：雪量次第で「白元山」まで)

歩行時間：1 日目 4 時間 2 日目 6 時間

集合：金山日本特殊陶業市民会館南側道路

時間：午前 6:30 出発 交通：マイカー

参加費：約 15,000 円 募集：3 名

リーダー：林 康太郎 荒天：原則決行

ポイント：降雪量豊富な北陸の山で、ワカン・アイ
ゼン歩行（・山スキー）＋温泉を楽しむ。

3 月 6 日～8 日（金～日）☆☆募集日 12 月 6 日

山域：山梨 山名：山名：七面山 (1,989m) 身延山
(1,153m)

ルート：1 日目 表登山口～表参道～敬慎院 2 日目
敬慎院⇄七面山・希望峰～裏参道～裏登山口

3 日目 赤沢宿～身延山～東コース～久遠寺

歩行時間：1 日目 4 時間 2 日目 8 時間 3 日
目 6 時間

集合：金山日本特殊陶業市民会館南側道路

時間：午前 6:45 出発 交通：コミュニティーバス

参加費：約 36,000 円 募集：10 名

リーダー：林 康太郎 荒天中止

ポイント：富士山の展望に癒され、日蓮宗総本山を宿
坊・温泉含めて体験する。チェーンスパイク or 軽
アイゼン要装備

3 月 7 日（土）☆☆☆ 募集開始 12 月 7 日

山域：伊船 山名：仙ヶ岳 (961m)

ルート：登山口～営林署小屋跡～不動分岐～仙ヶ岳
～白谷道～営林署小屋跡～登山口

歩行時間：約 6 時間半

集合場所時間：JR 亀山駅改札口 午前 8 時 30 分

募集：5 名 参加費：約 3,000 円

リーダー：磯部 隆 雨天：中止

ポイント：鈴鹿南部の秀峰南尾根、白石谷とも、
やや厳しく、達成感の得られる山である。

3 月 15 日（土）☆☆ 募集開始 12 月 15 日

山域：谷汲 山名：妙法ヶ岳 (667m)

ルート：谷汲山バス停～華厳寺～妙法ヶ岳～横蔵寺
～バス停パーキング 歩行時間：約 5 時間

集合：金山日本特殊陶業市民会館南側道路

時間：午前 6:30 出発 交通：マイカー

参加費：約 3,000 円（実費精算）募集：5 名

リーダー：倉橋 智司 雨天：中止

ポイント：華厳寺、横蔵寺を巡るいにしへの道

3 月 22 日（日）☆ 募集開始 12 月 22 日

山域：豊橋市 山名：嵩山 (170m)・神石山 (325m)

ルート：JR 新所原駅～嵩山～神石山～JR 二川駅

歩行時間：約 5 時間

集合：JR 新所原駅 午前 9:00 交通費実費

リーダー：近藤 政仁 募集：4 名 雨天：中止

ポイント：愛知県境の山々を縦走して富士山を眺め、
二川宿のひな祭り観賞。

3 月 28・29 日（土・日）☆☆募集開始 12 月 28 日

山域：箱根・伊豆半島 山名：金時山 (1212m)・
万三郎岳 (1405m) ルート：1 日目 金時登山口～

矢倉沢峠～金時山～矢倉沢峠～金時登山口 2 日
目 天城縦走登山口～四辻～万次郎岳～万三郎岳
～涸沢分岐点～四辻～天城縦走登山口

歩行時間：1 日目 4 時間 2 日目 5 時間

集合：ジャパンレンタカー名古屋駅前北店

時間：午前 7:00 交通：レンタカー

参加費：約 25,000 円 募集：5 名

リーダー：川崎 禎明 雨天：中止

ポイント：伊豆半島の主峰から富士山を望む。

第11回夏山フェスタオリエンテーション・体験登山 報告

夏山フェスタ2日間の東海支部ブースでの記名者は72名。全員にオリエンテーション案内をメール、6/8日17名、6/13日16名、計34名（参加率45.8%）の皆さんが参加、終了後の当日に14名が入会された。

- 内容 ①日本山岳会と東海支部・支部友会の成り立ち
②支部友会の活動（パワーポイントで紹介）
③支部友会ホームページ&山行申込み方法
④入会申込の説明・山岳保険・質疑応答

体験登山してからの入会希望者月多く、猿投山体験登山を3日間実施した。

6/22（日） 参加者（13名 内9名体験者）

CL 田中 進 SL 林 康太郎 指導員 近藤 政仁
山田 卓

金山 7:50→林道ゲート登山口 9:25～赤猿峠
10:20～展望広場～猿投山頂上 11:35/昼食
11:45～演習林尾根～三又広場 13:33～林道登山口
14:52→金山 17:10 解散 所要時間4時間30分
*体験者9名の内、4名入会済み、体験後4名入会。

6/28（土） 参加者（12名 内7名体験者）

CL 川崎 禎明 SL 磯部 隆 指導員 倉橋 智司
中島 美枝 古野 敏彦

金山 7:20→猿投第2駐車場 9:00～広沢城跡
10:11～武田道分岐 10:38～林道 11:18/昼食～カエル石
13:00～猿投山 13:10～東の宮登山口 14:07～猿投山
駐車場 15:29～猿投第2駐車場 15:45 →金山 18:30
*体験者7名の内、3名入会済み、体験後3名入会。

6/29（日） 参加者（12名 内8名体験者）

CL 榊 将美 SL 今津英一朗 指導員 倉橋智司、
奥野明美

金山 7:15→登山者用第1駐車場 8:20～登山口 8:40
～広瀬城址 9:20～城ヶ峰展望台 10:00～361m 分岐
10:25～林道出合 10:50～武田道分岐 11:22～大岩展
望台 11:28～林道出合 11:35/11:41～自然観察路分岐
12:11～東の宮 12:17～猿投山 12:42～昼食 12:50
/13:15～東の宮 13:33 東尾根を下山～林道出合 14:35
～第1駐車場 16:42 所要時間：8時間22分
*体験者8名の内、3名入会済み、体験後3名入会。

3日間の体験登山に支部友委員延13人が体験登山
参加者24名を指導した。内入会済み10名そして
体験後10名が入会された。



<支部友ミーティング 開催>

「報告」 第70回 8月12日(火) 支部ルーム 19:00~20:30

テーマ:「パソコンを利用した地形図の作成」

講師: 鈴木 慎吾 氏

(日本山岳会東海支部員)

参加者 22名

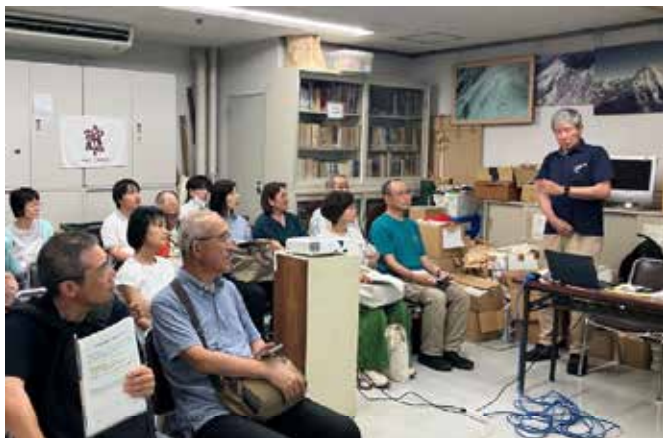
(内支部友会員 18名)

(講演内容)

カシミール 3D のフリーソフトで地形図を作成する方法をプロジェクターを使って解りやすく講義。

まずカシミールソフトのインストール方法を実際に学びました。

次にタイルマッププラグインをインストール。



作成した地図を PDF ファイルに保存「Microsoft Print PDF」の組み込みと、更に地図上の色々な場所へ文字を入力、登山道を書き入れたり出来る「PDF-Xchange Editor」も説明されました。

これからはパソコンで地形図を作成、山行に活用して下さい。

「予定」 第71回 10月18日(土) 19日(日)

テーマ:「朝明ミーティング」 朝明茶屋キャンプ場 泊り

1日目:分散登山後 BBQ キャンプファイヤー 2日目:午前 座学 ファーストエイド講座
午後 演習 ①一般登山道で役立つロープワーク ②ツェルトの張り方

「予定」 第72回 12月9日(火) 午後7:00~9:00

テーマ:「忘年会・新入会員歓迎会」 レストランリビエール(セントヒサヤビル11F)

支部友入会者		令和7年5月2名・7月29名・8月4名	8月末会員数 80名
52095 高間 尚子	52096 古山 直美	52097 大野 光司	52098 深田千満里
52099 樋口 明美	52100 近藤 智子	52101 鎌田 智花	52102 吉田 武司
52103 諸岡 雅美	52104 増山あゆみ	52105 坂 喜代美	52106 川合里佳子
52107 高島亜由美	52108 若杉 辰美	52109 河合 幸枝	52110 奥谷 寛子
52111 住田美江子	52112 玉井 一輝	52113 原 恵子	52114 大依依久子
52115 大橋 妙子	52116 加藤 哉見	52117 三浦 千尋	52118 柴田 淳一
52119 佐藤 文彦	52120 佐藤 麻里	52121 南 愛香	52122 久保田美奈子
52123 小出 寿子	52124 宮澤 哲裕	52125 荒井奈津子	52126 水谷 豪志
52127 伊藤由季子	52128 伊藤あかね	52129 豊田 妙子	

編集後記 本年は知らない間に梅雨が明け下界は猛暑の季節、標高2km以上の夏山に出かけた皆さんは涼しい夏山を楽しみましたか。これからは低山でも錦秋の峰々を満喫してください。

支部友会事務所連絡先

〒460-0014 名古屋市中区富士見町8-8 OMCビル B-1

東海支部内 編集責任者 田中進 090-9191-8666